

ご意見をお寄せください

第4次長期総合計画後期基本計画素案を作成しました

企画政策課・内線2692

市は、第4次基本構想に掲げるまちづくりの将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市立川」の実現に向けて、平成27年度～平成31年度を計画期間とする前期基本計画を策定し、施策の展開を図ってきました。このたび、前期基本計画での取組状況や社会状況の変化等を踏まえ、令和2年度～令和6年度を計画期間とする後期基本計画素案を作成しました。

くわしくご覧になりたい方は

後期基本計画素案のくわしい内容は、市ホームページ(右2次元コードからアクセス可)のほか、市政情報コーナー(市役所3階)、女性総合センター、子ども未来センター、各地域学習館、各図書館でご覧になれます。

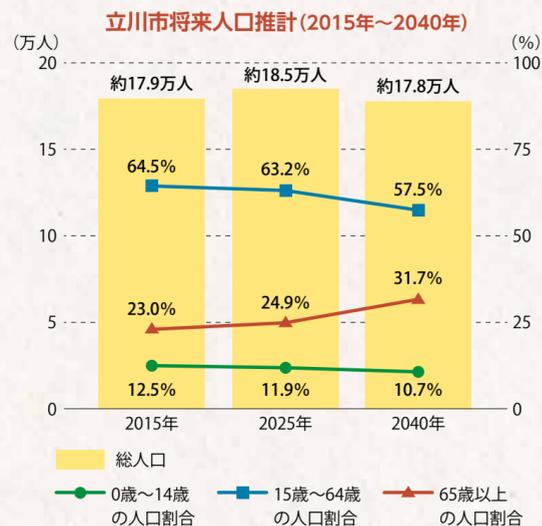


ご意見の提出方法

1月20日(月)(必着)までに、直接、または住所、氏名を書いて、郵送、ファクス、Eメールで企画政策課〔市役所2階45番窓口〕内線2692(521)2653 kikaku.seisaku@city.tachikawa.lg.jpへ。市ホームページの専用フォームも利用できます(上2次元コードからアクセス可)。

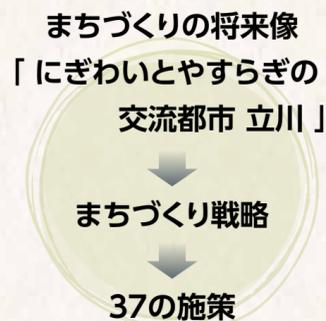
立川市を取り巻く状況

人口は、後期基本計画期間中は横ばいに推移する見込みですが、少子化や都心部への転出の増加などにより、2025年ごろから減少に転じる見込みです。また、年少人口(0歳～14歳)と生産年齢人口(15歳～64歳)の割合は減少する一方、老年人口(65歳以上)の割合は増加し、少子化、高齢化はさらに進展していくと考えられます。このように人口構造が変化していく中で、持続可能なまちづくりが求められています。



後期基本計画の概要

後期基本計画は、社会動向の変化等を踏まえ、まちづくりの将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市立川」の実現に向けて、その具体的な方向性を示すために策定するものです。後期基本計画では、分野をまたいだ取組の方向性を「まちづくり戦略」として定め、5つの分野で37の施策を設定しています。



分野別計画

子ども・学び・文化



- 子ども自らの育ちの推進
- 家庭や地域の育てる力の促進
- 子育てと仕事の両立支援
- 配慮を必要とする子どもや子育て家庭への支援
- 学校教育の充実
- 教育支援と教育環境の充実
- 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上
- 生涯学習社会の実現
- スポーツの推進
- 文化芸術の振興
- 多文化共生の推進

環境・安全



- 持続可能な環境の保全
- ごみ減量とリサイクルの推進
- 下水道の管理
- 豊かな水と緑の保全
- 防災・災害対策の推進
- 生活安全の推進

都市基盤・産業



- 良好な市街地環境の形成
- 総合的な交通環境の構築
- 道路環境の整備
- 広域的な魅力の創出と発信
- 多様な産業の活性化
- 地域に根ざした働く場の創出
- 都市と農業の共生

福祉・保健



- 地域福祉の推進
- 健康づくりの推進
- 豊かな長寿社会の実現
- 障害福祉の推進
- 生活保障の充実
- 社会保険制度の安定運営

行政経営・コミュニティ



- 市民活動と地域社会の活性化
- 男女平等参画社会の推進
- 積極的な情報の発信と共有
- 計画的な自治体運営の推進
- 公共施設マネジメントの推進
- 持続可能な財政運営の推進
- 職場力の強化と職員力の向上

まちづくり戦略

- 魅力と活力にあふれた快適で利便性の高いまちづくり
- ひとびとがふれあい、豊かさや笑顔に満ちたまちづくり
- 住み慣れた地域で安全で安心な生活を送ることのできるまちづくり
- 多様で幅広い主体が市民力を発揮した活力に満ちたまちづくり
- 豊かな人間性を育み、安心して子育てできるまちづくり

主な数値目標

現状値 → 目標値

【来訪者数】	4,200万人(平成30年度)	4,290万人(令和6年度)
【出生数】	1,391人(平成29年)	1,345人以上(令和6年)

主な取組と指標

保育施設の量と質の確保

- 各種保育サービスを活用した待機児童対策
- 保育従事者の処遇改善や研修の実施

保育園待機児童数

現状値(平成30年度)	57人	目標値(令和6年度)	0人
-------------	-----	------------	----

主な取組と指標

家庭ごみ減量の推進

- 市民や事業者への意識啓発
- 分別の徹底によるリサイクルの推進

家庭ごみ排出量

現状値(平成30年度)	36,297t	目標値(令和6年度)	35,020t
-------------	---------	------------	---------

主な取組と指標

立川農業の魅力発信

- ファーマーズセンターみののれ立川の拠点機能を生かした魅力発信
- 親子農業体験等の市民交流型事業への取組

みののれ立川の来客者数

現状値(平成30年度)	175,470人	目標値(令和6年度)	200,000人
-------------	----------	------------	----------

主な取組と指標

介護予防と認知症対策の推進と生活支援

- 一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を見守る取組の支援
- 認知症等を正しく理解し地域で見守るしくみづくり

健康管理に取り組んでいる高齢者の割合

現状値(平成30年度)	86.8%	目標値(令和6年度)	90.0%
-------------	-------	------------	-------

主な取組と指標

地域コミュニティの活性化支援

- 自治会等を応援する条例をきっかけとした自治会の加入促進や活性化
- 地域課題の解決に取り組む団体を支援

地域の活動(行事)に参加している市民の割合

現状値(平成30年度)	31.3%	目標値(令和6年度)	40.0%
-------------	-------	------------	-------

ご意見をお寄せください

実施中のパブリックコメント

立川市無電柱化推進計画素案

無電柱化の推進に関する法律に基づき、無電柱化の推進に関する施策の総合的、計画的かつ迅速な推進を図るため、基本方針や計画期間、目標などの基本的な考え方や取組を示したものです。
 工事課(市役所2階72番窓口)内線2318(521)3020 kouji@city.tachikawa.lg.jp

立川市いのち支える自殺総合対策計画素案

平成28年の自殺対策基本法の改正により、市区町村でも地域の実情などを勘案して、自殺対策計画を定めることが義務付けられました。本計画では、立川市における現状と課題を踏まえ、自殺対策を推進するための取組の方向性などを定めています。
 健康推進課(健康会館内)☎(527)3272(521)0422 kenkousuishin@city.tachikawa.lg.jp

意見の提出方法

1月20日(月)(必着)までに直接、または住所、氏名を書いて、郵送、ファクス、Eメールで各問い合わせ先へ。市ホームページの専用フォームも利用できます(右2次元コードからアクセス可)。

